

建築士事務所協会会報

2010 9月号

No. 338

行政ニュース

- ・平成22年度木のいえ整備促進事業 長期優良住宅普及促進事業実施支援室... 1
- ・「ひろしま住まいづくりコンクール2010」応募要項 ひろしま住まいづくり支援ネットワーク... 2

協会のうごき

- ・月間行事 6
- ・平成22年度「第35回建築士事務所全国大会」(東京開催)の参加募集について 8
- ・特別寄稿 ひろしま建築伝承～私の回顧録 加藤 貢 10
- ・委員会報告 第1回賛助会員による省エネ技術セミナーを終えて
..... 権随 繁徳 14
- ・平成22年度建築設計サポートセンターが実施する無料相談会日程 15
- ・建築構造設計技術者等育成講習会(RC造編)のご案内 一般社団法人新・建築士制度普及協会... 16
- ・平成22年度第三期管理建築士講習(法定講習)のご案内〈追加募集〉 18
- ・一級/二級/木造建築士定期講習案内(11月実施) 21

お知らせ

- ・免震勉強会のご案内 (社)日本建築構造技術者協会中国支部 22
- ・「コストと品質」管理 講習会 (社)日本建築積算協会中国四国支部 24
- ・2010年建築確認申請手続等の解説講習会 (社)広島県建築士会 26
- ・第7回中国建築文化賞 (社)日本建築学会中国支部 28
- ・住宅リフォームステップアップセミナー 日本コンベンションサービス(株) 30
- ・講習会 ロングライフビルの秘訣
..... 公益社団法人ロングライフビル推進協会... 32
- ・「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」改定講習会 (社)日本建築学会 34

リレーエッセー

- ・私とお酒 奥山 光 36
- ・私のお気に入り 福原 英樹 37

会員動静 39

編集後記 大原 信成 40

社団法人 広島県建築士事務所協会

ホームページアドレス : <http://www.h-aaa.jp/>

Eメールアドレス : info@h-aaa.jp



建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって職務を全うします。

平成20年5月

社団法人 日本建築士事務所協会連合会
社団法人 広島県建築士事務所協会

平成22年度木のいえ整備促進事業（長期優良住宅普及促進事業）

「長期優良住宅普及促進事業」は、地域の中小住宅生産者により供給される木造住宅（一定の要件を満たす長期優良住宅）への助成を行い、住宅供給の主要な担い手である中小住宅生産者による長期優良住宅への取組を促進する補助事業です。

※重要なお知らせ

《補助金交付申請の受付締め切りの延長について》

本事業について、補助金交付申請の受付締め切りについて、下記のとおり延長することとなりましたので、お知らせします。

（現行）平成22年10月1日 →（今回変更）平成23年1月31日

詳しくは [国土交通省プレスリリース](#)へ

※同日までに補助金交付申請をしたものについては、事業完了後に必要な手続きを行えば、補助金交付の対象となります。

※申請の状況により、受付締め切りよりも前に受付を停止することがあります。

その際は、こちらのホームページにてお知らせを掲載いたします。

《申請書類等の送付先について》

平成22年度木のいえ整備促進事業（長期優良住宅普及促進事業）の書類の提出先は下記のとおりとなります。

長期優良住宅普及促進事業実施支援室

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂一丁目15番地 神楽坂1丁目ビル6階

TEL：0570-050-792

※昨年度の長期優良住宅普及促進事業実施支援室（東京都中央区日本橋）へ提出されても、補助金の申請受付はできませんのでご注意ください。

《既に本事業の交付決定通知書を受け取られた皆様へ》

補助金対象住宅の戸数（上限は5戸）を追加申請する場合は、「エントリー兼補助金交付申請書【様式1】」ではなく、「補助金交付追加申請書【様式4】」により手続きして頂くようお願いいたします。

※追加申請時に提出が必要な書類については、手続きマニュアルP.5「7.3 対象住宅の追加申請の提出書類」をご覧ください。

ホームページ <http://www.cyj-shien22.jp/>

ひろしま住まいづくりコンクール 2010

趣 旨： このコンクールは、広島県内で行われた住宅リフォームや新築等において、建築主の嗜好・ライフスタイルや地域性を考慮しながら、住まい方や省エネ・バリアフリー・耐震・木材利用等について、創意・工夫した努力事例を募集するものです。
新たな住文化の発見を期待しています。

実施期間： 平成22年9月～平成23年2月

応募料： 無料

応募者の要件： 応募者は住宅の建築主、設計者、施工者
※ 設計者又は施工者が応募する場合は、建築主の同意を得てください。

応募対象： リフォーム・新築等の実施例で、次の条件を満足するものを対象とします。

- ・ 用途が住宅であるもの。（一戸建て、共同住宅の別は問いません。）
- ・ 場所が広島県内であるもの。
- ・ 「リフォーム」とは、増築・改築等をいい、規模の制限等はありません。
- ・ 構造、建方形式、建設時期は問いません。
- ・ 建築基準法等関係法令他の各種規定を遵守している住宅を対象とします。

応募方法： 応募用紙に必要事項を記入の上、写真・図面を添付し事務局に提出してください。
（郵送可）
※ 写真・図面はA3サイズ4枚以内で、自由にレイアウトしてください。
応募用紙は次のホームページからダウンロードしてください。
<http://www.hiroshima-sumai.com/event/index.html>

スケジュール： 平成22年11月30日 募集締切（必着）
平成23年 1月 結果発表

審査基準： 「魅力」を感じさせるもの
新しい発想、工夫が盛り込まれているもの
広島県の気候、風習を考慮しているもの
省エネ、バリアフリー、耐震、木材利用に関して新たな提案しているもの
周辺環境との調和が図られているもの

審査委員：学識経験者

(社) 広島県建築士会代表者
(社) 広島県建築士事務所協会代表者
(社) 日本建築家協会中国支部代表者
(社) 広島県建築センター協会代表者
広島県住宅地産業5団体協議会代表者
日本増改築産業協会中国四国支部代表者
広島県都市技術総括監

賞：県知事賞（もしくは最優秀賞）（1点）

特別賞

・ 中国新聞社賞	(1点)
・ (社) 広島県建築士会長賞	(1点)
・ (社) 広島県建築士事務所協会会長賞	(1点)
・ (社) 日本建築家協会中国支部長賞	(1点)
・ (社) 広島県建築センター協会会長賞	(1点)
・ 広島県住宅地産業5団体協議会賞	(1点)
・ 日本増改築産業協会中国四国支部長賞	(1点)

優秀賞（7点程度）

主催：広島県

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

(社) 広島県建築士会, (社) 広島県建築士事務所協会, (社) 日本建築家協会中国支部, (社) 広島県建築センター協会, 広島県住宅地産業5団体協議会, 日本増改築産業協会中国四国支部, 広島県都市局住宅課

事務局：ひろしま住まいづくり支援ネットワーク 「ひろしま住まいのコンクール」事務局

(社) 広島県建築士会 本部事務局
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F TEL: 082-244-6830 (代)

後援：中国新聞社

応募作品の取り扱い：提出された資料は理由の提出された資料は理由の如何を問わず返却しません。
応募作品は、本コンクールの目的にのみ使用します。また、入賞作品については、当ネットワークが新聞、雑誌、ホームページ等を通じて公表することができるものとします。
なお、記載された氏名などの応募者に係る個人情報等は、適切に管理いたします。
入賞作品は、設計・施工の会社名等を付して、イベントでの展示、入賞作品集等で一般公開する予定です。
入賞作品については、展示パネルの作成および入賞作品集の発刊等のため、写真のデータ等の提出（無償）をお願いすることがありますので予めご了承ください。また、写真データ等の使用については、撮影者の同意を得ておいてください。

ひろしま住まいづくりコンクール2010

応募用紙

※協会ホームページからダウンロードできます

【応募作品概要】	応募作品名：	
工事・構造形式	{ リフォーム・新築 } ←いずれかに○をしてください	構造形式：
所在地		

【応募者】	{ 建築主・設計者・施工者 } ←いずれかに○をしてください	
ふりがな		
会社名 (個人の建築主の方は記入不要)		
ふりがな		
氏 名	部署・役職: (個人の建築主の方は記入不要)	
住 所	〒	
TEL・FAX	TEL () - / FAX () -	
メールアドレス	@	

【建築主(施主)】	☐ 応募者と同じ (左記チェックした場合は、記入不要です。)	
ふりがな		☐ 匿名を希望される方はチェックしてください
氏 名		

【設計担当者】(応募作品の設計を担当された方をご記入ください。)

応募者と同じ →	☐ 会社名、 ☐ 氏名 (チェックした項目は、記入不要です。)
ふりがな	
会社名	
ふりがな	
氏 名	部署・役職:

【施工担当者】(応募作品の施工を担当された方をご記入ください。)

応募者と同じ →	☐ 会社名、 ☐ 氏名 (チェックした項目は、記入不要です。)
設計担当者と同じ →	☐ 会社名、 ☐ 氏名
ふりがな	
会社名	
ふりがな	
氏 名	部署・役職:

【創意工夫の内容(具体的に記載してください。)]

設計・施工の創意工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など	(記載内容を確認できる写真・図面を添付してください。A3サイズ4枚以内で自由にレイアウトしてください。)
特に配慮した住宅性能の概要(省エネ・バリアフリー・耐震化・木材利用など)	

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備

日本エレベーター協会会員

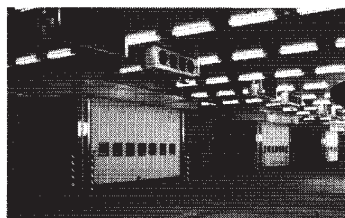
大成リフト製造株式会社

本社／広島市南区上東雲町19番2号 TEL (082) 284-0331(代)

FAX (082) 284-0370

BX

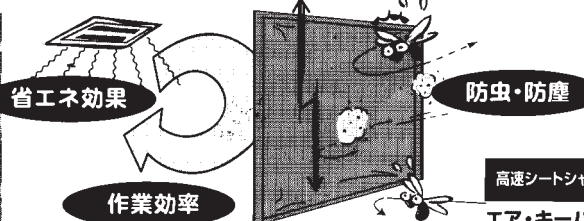
文化シャッター



文化シャッター株式会社

ホームページ <http://www.bunka-s.co.jp/>

高速開閉・高気密設計で作業効率・空調保持など
ベストな製造・物流環境を実現します。



- 剛体を使用しないパイプレス構造で、安全かつパイプの破損修理費削減
- 耐風圧性能を高める緩衝スプリングを装備
- 本体とレールをジッパーで結合し、車輛等の衝突に柔軟に対応するセルフベアリング方式

高速シートシャッター

エア・キーパー

大間近
ダイマジン

本社 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3 TEL.03(5844)7111
広島支店 〒734-0013 広島市南区出島2丁目4-49 TEL.082(250)0511

- 各種防水工事
- アスファルト工事
- シボレックス工事
- 内・外装工事
- 可動間仕切工事

アオケン株式会社

本社／広島市西区観音新町3丁目1-3 TEL(292)3200

営業所／下関・徳山・松江・鳥取・福山

美和ロック・HORIロック 広島地区代理店

梅田株式会社

〒733-0815 広島市西区己斐上4丁目31番2号

TEL082-507-1191(代)・507-1189

＜月間行事＞

平成22年8月1日～8月31日

- | | | |
|--------------|------------------------------|--------------|
| ○ 8 月 3 日 | 技術委員会 | |
| | ・ 技術研修会について、耐震セミナーと耐震相談会について | |
| ○ 8 月 4 日 | 建築士定期講習 | |
| | 於 広島県情報プラザ | 事務局大木他 1 名出席 |
| ○ 8 月 4 日 | 広島県消費生活課 建築相談 | |
| | 於 広島県消費生活課 | 益本住宅委員会委員出席 |
| ○ 8 月 5 日 | 指導委員会 | |
| | ・ 業務内容の確認 | |
| ○ 8 月 5 日 | 広島商工会議所「3号議員選任のための議員協議会」 | |
| | 於 広島商工会議所 | 直井名誉会長理事出席 |
| ○ 8 月 6 日 | 住宅紛争審査会におけるリフォーム相談についての研修会 | |
| | 於 広島弁護士会館 | 立石住宅副委員長出席 |
| ○ 8 月 9 日 | 第3回広島県建築士事務所政経研究会役員会 | |
| | ・ 顧問との懇談会の実施について | 高田政研会長他16名出席 |
| ○ 8 月18日 | 編集委員会 | |
| | ・ 会報9月号の編集について、特別寄稿について | |
| ○ 8 月21, 22日 | 日本建築学会中国支部 設計審査委員会 | 作品選集現地審査 |
| | | 高田副会長出席 |
| ○ 8 月23日 | 広島商工会議所「2号議員選任のための総会・講演会」 | |
| | 於 広島商工会議所 | 直井名誉会長理事出席 |
| ○ 8 月25日 | 建築士定期講習 | |
| | 於 福山商工会議所 | 事務局大木他 1 名出席 |
| ○ 8 月26日 | 平成22年度広島県建築物安全安心推進協議会 | |
| | 於 広島県庁自治会館 | 村田会長、柊専務理事出席 |
| ○ 8 月26日 | 住宅委員会 | |
| | ・ 建築士事務所とつくるこだわりの住まい展について | |

- 8月26日 広島市住宅相談
 於 広島市役所 川西住宅担当理事出席
- 8月27日 U I A 2011東京大会記念広島イベント実行委員会
 於 建築サロン 村田会長、榊専務理事出席
- 8月28、29日 第160回 広島県建築士事務所協会建築物耐震診断等評価委員会
 於 建築サロン
- 8月31日 第2回ひろしま住生活月間実行委員会会議
 於 広島県庁 川西住宅担当理事、事務局大木出席

＜今後の行事予定＞

- 9月2日 「耐震相談会、耐震セミナー」実施に向けた会議
- 9月6日 新公益法人制度移行勉強会事務局会議 岡山県建築士事務所協会事務局会議室
- 9月9日 日事連総務財務委員会
- 9月11日 顧問懇談会
於 鯉城会館
- 9月27日 中国地方整備局と建築三会による意見交換会
於 建築サロン
- 9月28日 適合証明技術者講習
於 ホテル八丁堀シャンテ
- 10月1日 第35回建築士事務所全国大会（東京）
於 帝国ホテル
- 10月7日 平成22年度第三期管理建築士講習
於 ホテル八丁堀シャンテ
- 10月30, 31日 ひろしま住生活月間
於 広島フードフェスタ会場
- 11月6, 7日 建築士事務所とつくるこだわりの住まい展
於 平和大通り電気ビル

平成22年9月吉日

会 員 各 位

社団法人広島県建築士事務所協会
会 長 村 田 正 文

平成22年度「第35回建築士事務所全国大会」 (東京開催)の参加募集について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記のことについて次のとおり開催されます。ご多忙中のことと存じますが、何卒ご参加くださいますよう御案内申し上げます。今回の大会参加定員は20名となっております。なお、エキスカッション等につきましては自由行動としますが、東京建築巡り(仮称)の行程を計画中(自由参加)です。東京建築巡りの行程については、追って参加者にお知らせいたします。

【大会テーマ】 『建築士事務所法の制定を目指して』

【開催日】 平成22年10月1日(金)

【開催日程】 12:00 登録受付、日事連建築賞パネル展
13:00～15:00 シンポジウム(出演者調整中)
15:15～16:40 大会式典(日事連建築賞表彰、功労者表彰)
17:00～18:45 記念パーティ(広島は独自の懇親会を開催)

【大会会場】 帝国ホテル 東京都中央区内幸町1-1-1

シンポジウム、大会式典(3階・富士の間)

記念パーティ (2階・孔雀の間)

日事連建築賞受賞展示 (3階・富士の間出入口付近)

第2次申込締切 平成22年9月10日(金) ※第一次募集と合わせて先着20名とさせていただきます。

※参加のご回答は、事務局と同一行程で参加(新幹線往復と懇親会、ホテル)、現地集合(帝国ホテル)で参加に分けて、下記の「FAX回答書」にて送信してください。

FAX回答書

第2次申込締切 平成22年9月10日(金)

回答先 : (社) 広島県建築士事務所協会 FAX 082-221-8400

平成22年度「第35回建築士事務所全国大会」

- | | | |
|--------------------|-----------------------|--------------------------|
| 1) 事務局と同一
行程で参加 | 2) 帝国ホテル集合で
大会のみ参加 | 3) 帝国ホテル集合で
大会・懇親会に参加 |
|--------------------|-----------------------|--------------------------|

(ひとつに○印をお願いします。特殊な場合はメモにご記入ください。)

メモ

事務所名

氏名

氏名

第35回全国大会(東京大会) 行程

訪問先：東京都内 1泊2日

期 間：平成22年10月1日(金)～10月2日(土)

平成22年8月17日現在

日次	月日(曜日)	行 程	宿 泊 地
1	10/1 (金)	のぞみ116号(車中で各自昼食) JR線 広島駅 ——— 福山駅 ——— 東京駅 ——— 有楽町駅 … 7:56 8:20 12:03 徒歩 第35回 全国大会 徒歩 …… 帝国ホテル …… 12:45 17:00 ……銀座線新橋駅 ——— 銀座線 田原町 …… 徒歩 ホテル 徒歩 【懇親会会場】 徒歩 …… 浅草天ぷら 葵丸進 …… ホテル 18:30 21:00	【東京】 ホテルユニゾ浅草 TEL 03-5828-3351 1泊朝食付 シングル利用
2	10/2 (土)	朝食 ホテル ——— 自由行動、『東京建築巡り』計画中 ——— のぞみ43号 東京駅 ——— 福山駅 ——— 広島駅 14:30 18:14 18:38	

概算ご旅行代金 約50,000円(広島駅発着で、事務局と同一行程で参加の場合)

含まれるもの: 往復JR、宿泊代、1日目の夕食代、2日目の朝食代

含まれないもの: 1日目の昼食代・夕食時の飲み物代、2日目の昼食代、建築巡りの費用

(株)広島県建築士事務所協会相談役 **加藤 貢**

協会の皆様には、猛暑の折 御活躍のことと存じます。

現状の社会情勢についてはよくご存じのことと思ひ、小生老境の現在、過去の思い出になってゐることをつれづれに話したいと思ひます。

【出 生】

県北の三次市の生まれで、小学校（途中、国民学校に改名）中学校も新制高校となり、三次高校卒業一期生です。（昭和6年8月3日生 現在満79歳と相成りました。）

大学も、まさか建築科の方に進むとは思っていませんでした。ただ中学3年の時、国税局設立記念完納ポスターのコンペが行われ（中国五県）、一等に入選する栄を得ることが出来ました。当時、終戦後で何の目的もなくただ絵を描いていました。一晩で作成し提出した事を思い出しました。



受賞ポスターとともに

【進 学】

大学進学については当時、県北の三次で設計事務所を開設しておられた野村香随先生（京都工芸専門学校の前輩）に相談し、国立京都工芸繊維大学を受けるよう勧められました。

昭和25年に入学しましたが、米穀通帳を持参しないと食堂でも食事が出来ない時代で、食料関係には大変苦労した事を思い出します。

在学中のエピソードとしては、建築美術学科の教科課程（単位取得）担当教授が、「朝、京都のどこの寺院に集合せよ」との指示があり、現場で助手が用紙を渡し、夕方迄建築及び内部襖（狩野派etc）等、感じたことを記載し、提出したことを思い出します。これがまさに学校でのワンデーエクスサイズ製図作成で建物各々の種類目的に合った建築を完成させる事が出来るのです。設計者は常に依頼された建物のオーナーの感性を汲み取り、その目的に合致したものを造ることが重要なポイントだと思います。

昭和29年3月卒業することが出来ましたが、現在と同様、就職難でした。小生は事情があり、広島に帰りました。丁度その頃、丹下先生の平和公園の記念資料館等が建設されていました。当時、中央の高床式建物の左横（西）に広島の財界人の皆様の協力で公会堂とグランドホテル（本社大阪）が完成しており、設計は白土設計と思ひます。

また原爆ドームのもとの建物は、チェコ人の建築家ヤン・レツル氏の設計により大正4年4月に広島県物産陳列館として完工し、特徴ある緑色のドームによって市民に親しまれていましたが、昭和20年8月6日午前8時15分、米軍のB29爆撃機が、人類史上最初の原子爆弾を投下しました。戦後、広島県産業奨励館の残骸は、最上部の円蓋鉄骨の形から、いつしか市民から、原爆ドームと呼ばれるようになりました。

【当時の設計業界】

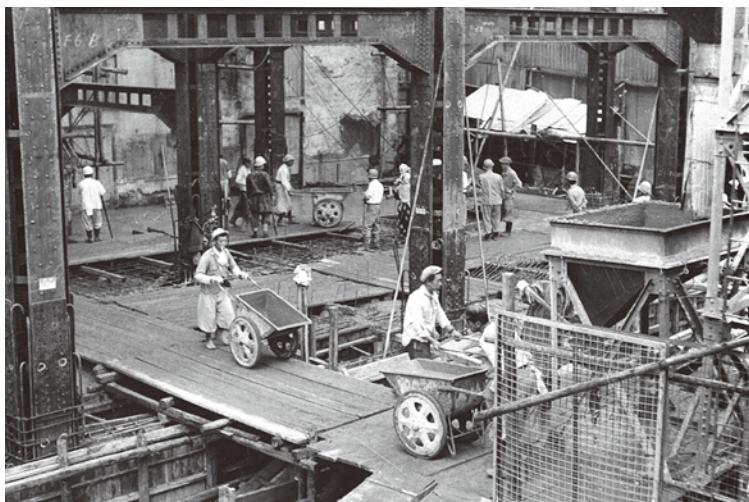
広島で活躍しておられた設計事務所を思ひ浮かべますと、小田設計、村田大旗建築事務所、杉田三

郎設計、藤田さんのK構造、河内義就、白土設計事務所etc、記載漏れがありましたらお許し下さい。

【就職と第一の現場】

建設会社では当時、藤田組、松本建設etcが広島で活躍していました。幸か不幸か松本建設（社長は当時外務大臣 松本俊一）に入社させて戴く事が出来ましたが、あのころ「我が社にとって設計者は不要である」と言われ、美術的設計製図を専門的に少し勉強して来た自分には、違和感がありました。

現在八丁堀に三越百貨店がありますが、その当時は中国新聞社本社ビルで、原爆被害で半壊状態で見ても無惨な状態でした。その本社ビルを松建が建設中でした。ここが小生の第一の現場でした。現場事務所は歩道の上に仮設事務所を建設することが可能でした？現在では考えられないことです。その時の村田正先生はヨーロッパ研修を終えて帰国直後で、建築センスは大変モダンで横のラインを強調した底を何層にも重ねたものでした。施工側にとっては底を真っ直ぐコンクリートを打つことが難題でした。当時の仮枠は現場で造り、締め付けは番線でねじ込めるという表現が適切かどうか分かりませんが、コンクリートを打ち込み過ぎると仮枠がバレて、コンクリートが流れだし、小生はスラブ床のコンクリートを打つ時、床下に入って均等に打ち込んでいるか確認する仕事を担当しました。コンクリートは現場でプラント混入し、スランプを測定し猫車で足場板の上を通路として運搬作業をすることが普通で、これは写真を参考にしてください。



懐かしい猫車でコンクリート作業中

【第二の現場】

次は、やはり村田正先生に依る福屋百貨店の映画館（8階建て）の新設と裏側の増設工事です。この工事は、作業用機材が不備といわれ自分たちで考えて作業するものです。第一に地盤が悪く杭を打つ事が出来ず、前面在来の建物も杭無しで地下3階地上8階建ての建物です。

まず地下工事にかかる前、建物の外回りに1.5m間隔に排水工事（ウエルポイレツス法）を実施することです。しかし、近隣と言っても300～500mくらいの遠方から地下水が出なくなったとの苦情があり、急激な排水工事が不可能となり、（建物内部にも設置することになった。）

土留は在来建物の側はスチール矢板を使用し（そのまま残す）他の3方は鉄道のレールを1.5m間隔に打ち込むわけで、そのレールの横矢板として中5cmから7cmの松の横矢板を堀方の順序に合わせ入れ込んでゆく工法です。地下3階と言っても実寸は18～20m堀方する事です。



排水工事（ウエルポイレツス工法）

最初は横矢板からの水漏れが段々激しくなって来て参り、その原因は排水機能を考慮しすぎたためであったと思います。監視するため夜は施工図を現場事務所で作成し、寝るのも仮設事務所です。い



鉄骨建方で自家製のアームデッキ

進めてゆき、無事完成をすることが出来ました。

【第三の現場】

福屋百貨店が完成すると同時に今度は東雲の、もと陸軍の被服廠の跡を県庁が仮使用していましたが、現在の基町の庁舎に移転完了すると同時に今度は広大医学部が移転して参り、レンガ建物を改修し、第1期法医学の移転が決まっていました。

その工事は文部省発注の工事で設計監理は文部省の管理士が2名来られ、現場の方は（主任、現場員2名で）その建物の一部を改修して事務所として使用していました。

この工事は医学部の法医学の使用する水槽（ホルマリン液に死体を保存している槽が主でした）それと教室の改修と窓際に人造研ぎ出しの台を造る事が主な仕事でした。（顕微鏡etc）

一応完了引渡後、槽の水漏れがあると言うことで調整に行き、ホルマリン液の水槽に男5人、女4人ぐらい保存してあり、ただしここで男性は上向き、女性は下向きに浮いており、この状況には驚きました。

その処理工事を完了し、そのついでに苦勞して造った研ぎ出し台をあれほどレベルで厳格にチェックされ、やり直しをさせられた台に“七輪”や“コンロ”を置いて湯沸かし器など無造作に使用されていた状況を見た時・・・愕然としました。設計者は使用目的に合ったもの、その使用者に理解させ、利用することが重大ではないかと思いました。

設計者にとって設計の原点は品質、規格、利用度の強弱等理解し、設計し、現場で監理する事が必要な事ではないかと？老境に入った現在、これは小生の座右の銘として「使命感」ではないかと思ひまして、信念に基づいた眞の設計監理者と成る事が本来の自分だと思ひ、昭和39年3月に1人で事務所（K A - M I 建築設計事務所）を開設し、以後事務所協会に於いて活動させて戴いた次第でございます。



若かりし頃の小生(松建時代)

昭和39年の広島

(KA-MI建築設計事務所開設年度)

資料提供：「戦後の広島年表」より

(社)広島県建築士会広島支部 技術研修委員会

	昭和39年（1964）
時 事	* 2. 1 若草ショッピングセンター、広島駅北口前に開店する。 * 2.11 広電の市内バス、はじめてワンマン運行を開始する。 * 4. 1 観光目的の海外渡航自由化。 * 4.27 共稼ぎ家庭の学童のための学童保育所、千田小学校に開設。 引続き江波小(5月)、竹屋小(9月)にも。 * 8. 1 平和の灯完成し、点灯式挙行。 * 8. 2 米国防省、米駆逐艦がトンキン湾で北ベトナム魚雷艇に攻撃されたと発表（トンキン湾事件）。 4日米機、北ベトナム海軍基地を爆撃。 * 8. 5 被災三県連、原水禁広島大会を県立体育館で開催。 * 8.31 第3次広島拳銃事件、共政会・打越会の対立から発生。 * 9. 1 平和記念公園にレストハウス新設。 * 9.20 オリンピック東京大会聖火リレー、市内を通過する。 *10. 1 NHK広島、総合テレビのカラー放送開始。 *10.10 第18回オリンピック東京大会開催。 *10.16 中国、最初の実験に成功する。 *11.16 噴水「祈りの泉」平和公園内に完成し、完工式と市への贈呈式挙行される。 この年 働く女性の呼称「BG」から「OL」へ。第1次マンションブーム。ニットウェア・ノースリーブ流行。銀座に「みゆき族」横行。東海道新幹線開業。 流行語 「おれについてこい」「ウルトラC」「東京サバク」 流行歌 「お座敷小唄」「東京五輪音頭」「アンコ椿は恋の花」 漫 画 「オバケのQ太郎」 邦 画 「赤い殺意」「怪談」「白昼夢」などセックス映画盛ん。 洋 画 「突然炎のごとく」「かくも長き不在」「アメリカ・アメリカ」「シェルブールの雨傘」
建 造 物	平和公園の噴水「祈りの泉」 西本願寺広島別院 縮景園清風館復元 高島モータースビル 安田学園安田小学校 仁保橋・新己斐橋 市営井口住宅
設 計 事 務 所 (創 立)	KA-MI建築設計事務所 教育施設研究所広島営業所 全建社・都市環境・建築設計事務所

第1回賛助会員による省エネ技術セミナーを終えて

賛助会員部会副部長 権 随 繁 徳

日 時：平成22年7月29日木曜日 午後3時30分～午後6時まで

場 所：電気ビル7階エネック（㈱中電工本社ビル内中国電力施設）

参加者：出席申し込み者 26社(47名) 出席者 26社(44名)

C P D：建築士会CPD 1単位、建築CPD情報提供制度 1単位

主催者を代表して挨拶に立った賛助会員部会の中藤秀夫部会長は「賛助部会が設立されて1年余り。今年度からセミナーを通じて正会員の皆様に情報提供していく。」とこれまでの経過を報告すると共に「今後は年に数回、新製品や新技術を発表する場としてその都度テーマを決めてセミナーを開催していきたい。」と述べ、賛助部会の発展に向けて参加・協力を求められました。



【セミナーの内容】

1. 三協立山アルミ(株)S T E R 事業部部長 藤村聡様による、「自然換気システムについて」
自然に換気を行えるサッシの商品群を施工事例とともにご説明いただきました。
2. エスケー化研(株)事業本部営業技術チーム 岡本隆司様による、「断熱及び遮熱塗料について」
屋根等に塗装することにより遮熱・断熱出来る塗料について、施工事例及び施工後の温度観測データ等をご説明いただきました。
3. (株)日立ビルシステムソリューション事業部ビル総合管理省エネセンター加藤武様による、「省エネソリューションについて」
ビル全体及びそこにおられる人の総合的省エネへの分析及び解決法についての提案方法等実績及び効果についてご説明をいただきました。

説明終了後、会場を20階に移し懇親及び質疑を行いました。皆さん活発に意見交換されており、和やかな中にも技術的質問も多くあり大変有意義なセミナーとなりました。

セミナーの内容については、協会ホームページの[会員情報](#)から見るができます。

お し ら せ

(社)広島県建築士事務所協会

平成22年度 建築設計サポートセンター が実施する

無 料 相 談 会 日 程

(社)広島県建築士事務所協会では、構造/設備一級建築士制度・構造計算適合性判定・耐震診断設計に関する無料相談を7月から実施しています。

場 所：(社)広島県建築士事務所協会「建築サロン」

広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2 階

時 間：13:30 ～ 16:30

申込方法：相談は事前にお申し込みください。

申 込 先：Tel 082-221-0600

開 催 月		開催日		開 催 月		開催日	
平成22年	7 月	15日	木	平成23年	1 月	11日	火
		22日	木			24日	月
	8 月	2 日	月		2 月	7日	月
		17日	火			21日	月
	9 月	6日	月		3 月	7日	月
		21日	火			22日	火
	10月	4日	月				
		18日	月				
	11月	1日	月				
		15日	月				
	12月	6日	月				
		20日	月				

～ 建築構造設計技術者等育成講習会（RC造編）のご案内 ～

本講習会は、(社)日本建築士会連合会の継続能力開発（CPD）制度の認定申請中です

趣 旨 建築構造設計技術者の能力の向上及び育成を図るための講習会を開催致します。
関係各位の皆様方、多数御参加下さいませよう御案内申し上げます。

- 主 催：一般社団法人新・建築士制度普及協会・(社)広島県建築士事務所協会
- 協 力：広島耐震診断設計協同組合
- 開催日・講習内容・開催地・定員等 ※受講者の定員を超えた場合、1事務所1名までとする場合があります。

開催日	講習会の内容	会 場	定 員
平成22年 10月2日(土) 10:00～17:00	建築構造設計技術者等育成講習会（RC造編Ⅰ） ・構造設計総論 ・構造関係法令及び法適合確認 他	「建築サロン」 広島市中区 八丁堀 5-23 オガワビル 2F	先着 20名
平成22年 10月17日(日) 10:00～17:00	建築構造設計技術者等育成講習会（RC造編Ⅱ） ・荷重・部材応力の算出 ・柱・梁・耐力壁等の許容応力設計 他		
平成22年 10月31日(日) 10:00～17:00	建築構造設計技術者等育成講習会（RC造編Ⅲ） ・部材耐力等特性値の計算 ・崩壊メカニズムと保有水平耐力 ・必要保有水平耐力の算定と確認 他		
平成22年 11月6日(土) 10:00～17:00	建築構造設計技術者等育成講習会（RC造編Ⅳ） ・部材の靱性、配筋、破壊形式 ・鉄筋工事、型枠工事、コンクリート工事 ・既存建築物の耐震改修工事		

- 講 師 広島工業大学 教授 佐藤 立 美
- 標準時間割 10:00 ～ 17:00 講習会(12:00～13:00休憩)
- 使用テキスト テキスト① 2007年版「建築物の構造関係技術基準解説書」全国官報販売(協) 9,000円
テキスト② 「RC基準による鉄筋コンクリートの構造設計」 鹿島出版会 2,800円
※上記「テキスト」をお持ちの方は、当日御持参下さい。
- 受講料 2,500円(1日当たり)(補足資料等) ただし、本講習会は4日間で1コースのため、
10,000円となります。 また、1日のみの参加の場合も同額(10,000円)とします。
- 申込及び 下記申込書に必要事項を記入のうえ、受講料を振り込まれた振込明細書の写しとともに、FAX
問合せ先 又は郵送にて下記までお申し込み下さい。また、受講料は原則として前納で、銀行振込(振込料は受講者負担)と致します。 折り返しFAXにて受講票をお送り致します。

【振込先】 広島銀行八丁堀支店 普通預金No. 3192298
口座名 広島耐震診断設計協同組合 代表理事 金井三郎

【申込・問合せ先】 広島耐震診断設計協同組合
〒730-0013 広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F
TEL (082) 224-2700 FAX (082) 222-8755

9. 申込期限 平成22年 9月22日(水) 《定員になり次第締め切らせていただきます》

10. その他 (1) 参加者の変更

参加申込者がやむを得ない理由で参加できない場合は、参加者の変更は差し支えありません。
この場合、受講料の変更も必要ありません。

(2) 受講料の払い戻し

支払済の受講料は、1日のみ受講の場合でも払い戻しは致しません。
ただし、資料は後日送付致します。

※ 受講申込書にご記入頂いたお名前、ご住所などの個人情報、本講習会に係る資料の作成・送付以外の目的には使用致しません。

【建築構造設計技術者等育成講習会(RC造編—I～IV)] 受 講 申 込 書

注: □に✓をしてください

受講者氏名	フリガナ(ＣＰＤ認定希望者は必ず記入してください)		
ＣＰＤ認定希望者 建築士番号記入	1級建築士 _____ 2級建築士 _____ 県 _____ 木造建築士 _____ 県 _____		
所属事務所名			
同 住 所	〒 _____		
連絡先ＴＥＬ	_____	連絡先ＦＡＸ	_____
受 講 料 (4日間×2,500円/1日当たり)	10,000円		
テキスト① 2007年版「建築物の構造関係技術基準解説書」 全国官報販売(協) 9,000円	☐ 購入する ☐ 購入しない	円	
テキスト② 「RC基準による鉄筋コンクリートの構造設計」 鹿島出版会 2,800円	☐ 購入する ☐ 購入しない	円	
上記「テキスト①②」をお持ちの方は、当日御持参下さい。 この場合購入の必要はありません			
申込金額 合 計	円		

[申し込みにあたっての注意事項]

1. 受講申し込みは受講者の定員を超えた場合、1事務所1名でお願いする場合があります。
2. 1事務所2名以上申し込みの場合、他の1名については、この受講申込書をコピーして利用してください。

平成22年度第三期

追加募集

管理建築士講習 (法定講習)のご案内

現在管理建築士の方と管理建築士を目指される方が対象です。

広島県版

平成22年8月27日現在

建築士事務所の管理建築士となるためには、建築士として3年以上の業務に従事した後、管理建築士講習(法定講習)を受講し修了することが必要になります。

※新規に建築士事務所登録される方は、登録前の時点で、管理建築士講習の修了証が必要となります。また法施行(平成20年11月28日)時点で既に建築士事務所の管理建築士である方は、法施行後3年間に業務要件を満たし、管理建築士講習を受講していただく必要があります。

なお、経過措置の適用期限期間後(平成23年11月28日以降)に未受講の場合、その者が管理する建築士事務所は、登録が取り消されることとなりますので、ご注意ください。

平成23年度は受講希望者が過度に集中し希望される講習会場での受講が困難になることが予想されますので、なるべくお早目の受講をお願いします。

1. 受講申込書の配布(予定)

- (1) 配布期間 平成22年8月30日(月)～平成22年9月17日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 配布時間 午前9時30分～午後4時30分(なお最終日は午後3時まで)
- (3) 配布場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2階 082-221-0600)
(社)広島県建築士会(広島市中区千田町3-7-47 082-244-6830)
(社)広島県建築士会福山支部(福山市若松町8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
- (4) 配布価格 無料(1人につき1部)
- (5) 郵送配布 裏面をご覧ください。または事務所協会へお問い合わせください。

受付期間にご注意ください。

2. 受講申込書の受付

- (1) 受付期間 平成22年9月1日(水)～平成22年9月17日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 受付時間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 受付場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F 082-221-0600)

3. 受講手数料(テキスト代を含む)

15,750円(消費税750円を含む)

会場 コード	講習会日	会場	定員
6D-03	平成22年10月7日(木)	ホテル八丁堀シャンテ (広島市中区上八丁堀8-28)	220名

時間は9:25～17:45(受付は8:35から) 今回は広島会場での講習となります。

今年度最後の開催となります。

詳しくは、(社)広島県建築士事務所協会のホームページに掲載する予定です。

<http://www.h-aaa.jp/>

広島県建築士事務所協会 で 検索



管理建築士講習申込書の郵送配布、郵送受付の案内

1、受講申込関係書類の配布(予定)

配布期間 平成22年8月30日(月)～平成22年9月17日(金)(ただし土、日及び祝祭日は除く)

配布価格 無料(受講申込者1人につき1部)

※申込書の配布は220部に達した時点で、配布を終了します。

郵送配布 社団法人広島県建築士事務所協会では申込書の郵送配布を行っています。申込書の郵送配布をご希望の方は、1部につき、切手140円(送料)と共に、郵便番号住所及び氏名を明記した宛名ラベル(横書き8cm×4cm程度)を同封のうえ、下記へお申し込みください。

なお、返信用封筒は必要ありません。

受付期間にご注意ください。

2、受講申込書の受付(郵送は必着とします。)

受付期間 平成22年9月1日(水)～平成22年9月17日(金)(ただし土、日及び祝祭日は除く)

郵送受付(遠方で持参できない方に限ります)

- 1)その場合、必ず簡易書留で郵送してください。(紛失しても補償できません)
- 2)受講票を返送するため、80円切手を貼り、宛名を記入した定型の封筒を同封してください。
- 3)業務経歴証明書の書き方に注意してください。(下の記入例を参考にしてください。)
- 4)第三者証明の書き方に注意してください。

※申込書に不備がある場合には受付できませんことをご了解ください。

※定員になり次第、受付を終了します。ご了解ください。

(2) 業務経歴証明書

- ・業務経歴は最近のものから休業期間や業務の重複期間を除き、3年以上(36ヶ月)となるよう記入して下さい。
- ・業務経歴には貼付されている建築士免許証等の登録日以前の業務を記入できません。
- ・建築業務の内容欄が足りない場合、又は業務経歴の証明者が複数人いる場合は、当該用紙をコピーして使用して下さい。
- ・なお、複数枚になった場合は、それぞれに第三者による証明が必要ですが、2枚目以降も同じ方に証明してもらった場合には署名のみでも可とします。
- ・個々の設計業務が短期で、年間に多数の物件を行っている方の場合、建築業務の内容欄に年間の代表的な建物の「物件名」「建物の用途」「構造」を記入し、その他〇件と記入して下さい。ただし、この場合、一行に記入できる期間は1年間を限度とします。

■ 業務経歴証明書記入例

業務経歴証明書		業務期間		この期間における設計業務の内容を具体的に記入 (3年以上の設計業務に関する業務の経歴について記入して下さい。)		業務年月	
勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	年・月～年・月	業務の重複期間3ヶ月を除く			年	月
〇〇設計事務所	〇〇市〇〇町3-6	H20.1	H20.12	〇〇事務所RC造の設計、その他共同住宅3件の設計			
"	業務の重複期間があります	H19.4	H20.3	〇〇邸木造の設計、その他個人住宅3件の設計		1	0
〇〇建設設計課	〇〇市〇〇町4-7	H18.1	H18.10	〇〇ハイムRC造の設計			10
"	"	H17.1	H17.12	〇〇オフィスビルSRC造の設計・工事監理		1	0
				1行に1年を限度として設計業務を記入			
業務期間の合計3年(36ヶ月)以上						3	7

3、講習時間割

時刻	時間	科目等
8:35		受付開始、入場開始(座席は指定)
9:25		開会
9:25～9:40	0:15	受講説明(注意事項説明)
9:40～11:10	1:30	(講義)法令に関する科目
11:10～11:20	0:10	休憩
11:20～12:20	1:00	(講義)建築物の品質確保に関する科目(1)建築士事務所の経営管理
12:20～13:20	1:00	昼食/休憩
13:20～14:50	1:30	(講義)建築物の品質確保に関する科目(2)受託業務の管理
14:50～15:00	0:10	休憩
15:00～16:00	1:00	(講義)建築物の品質確保に関する科目(3)業務に関する紛争と予防
16:00～16:15	0:15	休憩
16:15～16:30	0:15	終了考査説明(注意事項説明)、問題/解答用紙配布
16:30～17:30	1:00	終了考査(正誤方式、テキスト参照可、建築士法その他の関係法令に関する問題を複数問、建築物の品質確保に関する問題を複数問)
17:30～17:45	0:15	解答用紙回収/確認
17:45		終了(退場)

730-0013

広島市中区八丁堀5-23オガワビル2階
社団法人 広島県建築士事務所協会
「管理建築士講習」係

TEL 082-221-0600

FAX 082-221-8400

電子メール info@h-aaa.jp

URL http://www.h-aaa.jp

エレベータ／昇降機設備



NICHIUN

日本運搬機械株式会社

本社／広島県福山市卸町15-16 〒721-0954

TEL (084) 954-2551(代) FAX (084) 953-7793

広島営業所／〒731-0122 広島県広島市安佐南区中筋1丁目16-31

TEL (082) 831-3250 FAX (082) 831-3260

URL <http://www.nichiun.co.jp/>

e-mail:mail@nichiun.co.jp

営業種目・施工販売

(ALC) クリオン、板ガラス、特殊ガラス、鏡、
ラムダサイディング (昭和電工建材)、建築音響
サッシ (アルミ、スチール、ステンレス)、シャッター、
ブラインド、スレート、建築用金物、耐火被覆



株式会社 オオモト

広島市西区田方2-33-2 TEL (082) 274-1888(代) FAX (082) 274-5551

〈営業品目〉

杭打工事・サッシ工事・ALC工事／合板・新建材・住宅機器

合成樹脂原料・樹脂製品／IBM OA機器・システム開発

建設資材の総合商社



光和物産株式会社

広島支店／〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10番23号

TEL (082) 230-1855(代) FAX (082) 230-1866

ピタコラム工法協会

〒732-0052 広島市東区光明2-13-20

TEL 082-264-6680

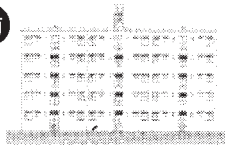
これまで進んでいなかった事務所や一般住宅、特に集合住宅の耐震補強を考えて開発されたのが CESRet 工法。

【特長】

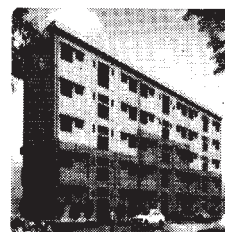
- ①完全外側施工が可能。
- ②外観が大きく変化しない。
- ③ひび割れの発生が少ない。
- ④施工性・経済性に優れ、工期が短い。
- ⑤RC／SRC造の多様な建物に適用可能。

完全外付耐震補強工法 CESRet(セスレット)
技術評価書 平成20年度秋取得予定

補強前



補強後



一級/二級/木造 建築士定期講習案内（11月実施）

平成20年11月28日に施行された改正建築士法並びに国土交通省令等におきまして、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士は、定期講習を3年毎に受講することが義務付けられました。最初の講習を、平成24年3月31日までに受講しなければならないとされています。

《手続きの詳細は受講申込書で確認して下さい。》

経過措置期間後(平成24年4月1日以降)に未受講のままの場合、
建築士事務所に所属するその建築士は、懲戒処分の対象になりますので、ご注意ください。

1. 受講申込書の配布

- (1) 配布期間 平成22年7月20日(火)～9月30日(木)ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 配布時間 午前9時30分～午後4時30分(ただし、最終日の9月10日は午後3時まで)
- (3) 配布場所 (社)広島県建築士会本部及び支部、(社)広島県建築士事務所協会 ※郵送では配布しません

(社)広島県建築士事務所協会 (広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F 082-221-0600)
 (社)広島県建築士会 本部 (広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F 082-244-6830)
 広島支部 (広島市中区千田町3-1-10 コーポ千田3F 082-244-6836)
 呉地区支部 (呉市中央2-5-28 呉建設会館内 0823-25-0230)
 東広島支部 (東広島市西条町上三永1656-2 東広島市建設協会内 082-426-0468)
 三原支部 (三原市港町3-19-1 三原市建設会館内 0848-62-7455)
 尾道支部 (尾道市西御所町6-15 (有)元廣建築設計事務所内 0848-23-5300)
 福山支部 (福山市若松町8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
 県北支部 (庄原市東本町1-1-17 (有)谷口設計事務所内 0824-72-1292)

- (4) 配布価格 無料(受講申込者1人に1部)

2. 受講申込書の受付(持参または郵送)

- (1) 受付期間 平成22年8月30日(月)～9月30日(木)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 受付時間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 受付場所 (社)広島県建築士会 本部(広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F)
※受付場所は1カ所です。

申込書の配布部数が予定数に達した場合や受講申込者が定員に達した場合は、配布や受付期間中であっても配布及び受付を終了します。

3. 受講申込みに必要な書類

- (1) 受講申込書(所定の用紙)
- (2) 写真3枚(縦4.5cm×横3.5cm)
- (3) 振替払込受付証明書(お客さま用)
- (4) 建築士免許証の写し(B5サイズに縮小し貼付して下さい。)

※一級、二級、木造の複数資格者はそれぞれの写しが必要です。写しの提出がない建築士資格については、当該建築士定期講習の受講とは扱われず、当該資格の建築士名簿に受講履歴が登録されませんのでご注意ください。

4. 受講手数料(テキスト代を含む)

15,750円(消費税額750円を含む)

5. 講習日及び講習地

★受講申込受付期間に手続きをしていないと受講はできません

講習日	会場コード	講習場所	受講時間(修了審査含む)
平成22年11月16日(火)	6D-04	広島県情報プラザ(広島市中区千田町3-7-47)	9:35～17:30

6. 講習の構成

- (1) 講習は1日で実施し、テキストを使用した講義(5時間)と修了審査(1時間)の構成になります。なお、講習を複数日に分けて受講することはできません。
- (2) 一級建築士、二級建築士及び木造建築士定期講習の講義時間、講習内容は同一ですが、修了審査の問題数が異なります。

7. 今後の開催予定

○平成23年 2月23日(広島): 受付11月15日～12月22日

問い合わせ先 (社)広島県建築士事務所協会 〒730-0013 広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F
 TEL.082-221-0600 FAX.082-221-8400
 (社)広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
 TEL.082-244-6830 FAX.082-244-3840

免震勉強会のご案内

あなたも免震構造を設計してみませんか？

会 員 各 位

主催 (社) 日本建築構造技術者協会中国支部
後援 (社) 広島県建築士事務所協会

拝啓、時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

(社) 日本建築構造技術者協会中国支部では、このたび免震構造に関する3回シリーズの勉強会を開催いたします。

今回の勉強会は、免震構造を中国地方に普及させることを目的とし、免震構造の導入部分について勉強会を行ないます。

会員各位におかれましては、ご多忙な日々を送られていることと察しますが、多くの方に参加していただけますようお願いいたします。

つきましては、参加希望の方は別紙申込事項を記入して、FAXにてお申し込みください。

記

1. 開催日および開催内容

日程 3回シリーズで以下を予定しています。

回数	開催日	内容	備考
第1回	9月18日(土)	免震構造の概要と免震部材の説明 ・ 中国地方における免震建物の事例紹介。 ・ 免震部材の組合せ概要。 ・ 免震部材メーカーから、各部材についての説明。	
第2回	10月30日(土)	免震構造設計概要(ビル免震) ・ 免震構造の設計経験豊かな講師により、具体的な建物を例題として、ビル免震の設計手順等を紹介。	
第3回	11月20日(土)	免震構造設計概要(戸建住宅用免震) ・ 戸建住宅用免震は、RC構造5層程度まで適用可能。具体的な建物を例題として、設計手順等を紹介。	

2. 開催時間 14:00 ~ 16:00 [受付時間 13:30 ~ 14:00]
3. 開催場所 広島工業大学広島校舎(広島市中区中島町5-7 TEL: 082-249-1251)
4. 定 員 80名(定員になり次第締切らせていただきます。)
5. 参加費 2000円/各回。学生は500円/各回。

以上

免震勉強会 参加申込書

宛先：JSCA 中国支部 事務局（近代設計コンサルタント 藤原）FAX：082-243-5599 TEL：082-243-5555

回数	開催日	講習会内容	参加・不参加のどちらかに ○印を付けてください
第1回	9月18日（土）	免震構造の概要と免震部材の説明	参加 ・ 不参加
第2回	10月30日（土）	免震構造設計概要（ビル免震）	参加 ・ 不参加
第3回	11月20日（土）	免震構造設計概要（戸建住宅用免震）	参加 ・ 不参加

申込区分（受講者が会員か非会員かを○で囲って下さい）

JSCA会員 / 非会員 構造設計一級建築士 有 無

一級建築士 有 無

構造士シール 必要 不要

CPD参加 有 無

フリガナ：_____

ご氏名：_____（会員の方のみ）会員番号：_____

ご住所：_____

ご所属（会社名、学校名）：_____

連絡先の TEL：_____ FAX：_____

メールアドレス _____

低成長時代における顧客が求める

「コストと品質」の管理 講習会

主 催：(社) 日本建築積算協会 中国四国支部

後 援：国土交通省

協 賛：(社) 広島県建築士会・(社) 広島県建築士事務所協会・(社) 広島県建設工業協会

景気低迷の長期化と共に建設業界が大きく変革の兆しをみせております。この度当協会では、「時代が求めるコストと品質」について、設計事務所、建設会社に勤務する設計者、コスト管理者、積算者を対象に、設計計画時におけるコスト管理ニーズへの対応を詳しく解説する講習会を開催することに致しました。まず、前半に設計川上段階で発注者の求める建物価値を高めるためのコスト計画方策やコスト概算手法について実例を中心に説明していきます。後半では、これからのストック時代での施設の改修・更新需要に対応すべく計画段階での LCC 等のコスト管理手法の活用について解説致します。本講習会は、日常の業務にすぐに役立つものとして(社) 広島県建築士事務所協会技術委員会の助勢も頂き計画いたしました。是非ご参加頂きたい、ご案内申し上げます。

(講習内容)

1. 設計計画段階におけるコスト計画と概算事例 (1. 5 時間)
2. ストック時代に対応する設計計画時のコスト管理手法 (1. 5 時間)

日 時 平成 22 年 10 月 22 日 (金) 14:00～17:00
会 場 広島インテス 広島市中区橋本町 10-10 TEL082-221-8866
講 師 佐藤 隆良 氏

株式会社 サトウファシリティーズコンサルティング 代表取締役

プロフィール：1976 年から 1984 年まで英国で地方公共団体建築部および民間 QS コンサルタントに勤務し、公共施設や民間プロジェクトの開発計画において建設コスト算定、評価、入札、契約、発注業務などでコスト管理業務に携わる。帰国後、大手積算事務所を経て、1993 年に「サトウファシリティーズコンサルティング」を設立、コストコンサルティング業務を手がける。国土交通省官庁営繕部の「設計 VE 部会」の主査、「官庁施設のストックマネジメント技術検討委員会」の保全計画分科会主査を務めている。また、中部国際空港や 2005 年愛知万博などの国家的大型プロジェクトのコストマネジメントに携わる。現在(社) 日本建築積算協会・副会長であり、アジア太平洋積算士協会 (PAQS) の会長を 2006 年より 2 年間務める。

著書：「建設プロジェクトのコストマネジメント」/日本能率協会マネジメントセンター

「設計 VE によるコストダウン手法の実践・実務資料集」/総合ユニコム

「ビルディング LC ビジネス百貨」(共著)/オーム社

- ・テキスト 当日配布の PPT (パワーポイント) 要約資料。(受講料に含む)
- ・申込方法 ①申込書を FAX または郵便でお送り下さい。
②受講料は原則として前納です。送金手数料はご負担下さい。
③受講票と会場案内図をお送りしますので、当日受講票をご持参下さい。
- ・申 込 先 (社) 日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

・受講料 (税込み)

区 別	当日配布資料代を含む
積算協会会員	3,000 円
建築積算士 (建築積算資格者)	3,500 円
官公庁・協賛団体会員	3,500 円
一 般	4,500 円

・送金先 (社) 日本建築積算協会 中国四国支部 シヤニホンケンチクセキサンキョウカイ チュウゴクシコクシブ
ゆうちょ銀行 振替口座 01300-7-55494

- ・その他
- ①ご欠席の場合、受講料の返金は致しません。
 - ②受講者の変更は早急にご連絡下さい。(修了証発行の為)
 - ③駐車場の確保はしておりません。
 - ④定員 80 名に達し次第締め切らせて頂きます。
 - ⑤この講習会は当協会 CPD 制度・建築士会継続能力開発 (CPD) プログラム・建築 CPD 情報提供制度において単位認定の予定です。

(Fax 082-221-9794)

「コストと品質」の管理 講習会受講申込書

平成 22 年 月 日

勤 務 先 住 所			TEL
			FAX
受講票送付先が 上記以外の場合	〒		
所 属 団 体	積算協会 ・ 建築士会 ・ 事務所協会 ・ 建設工業協会		
氏 名 (フリガナ)	該当するものに○をして下さい	番号をご記入下さい	受 講 料
()	建築積算協会 会員		円
	建築積算士 (建築積算資格者)		
	建築士		
	官公庁 ・ 協賛団体会員 ・ 一般		
()	建築積算協会 会員		円
	建築積算士(建築積算資格者)		
	建築士		
	官公庁 ・ 協賛団体会員 ・ 一般		

(会場案内図: 要 不要)

* 建築 CPD 情報提供制度にご登録されている方は、建築士番号を必ずご記入下さい。



- 建築士会CPD認定 3単位
- 建築CPD情報提供室認定 3単位

講習会 2010年— 建築確認申請手続等の解説—

- 日 時：平成22年10月5日（火）
13：30～16：30（受付13：00～）
- 場 所：広島県情報プラザ地下「多目的ホール」
（広島市中区千田町3-7-47）

平成22年6月1日に施行された建築確認申請に係る審査の迅速化、申請図書の簡素化のための建築基準法施行規則及び関連告示等の内容を、広島県の担当官が解説致します。また、使用テキストには、既存不適格建築物の増改築等に係る建築確認の申請手続についての技術的助言の内容も記載してあります。

- 講 師：広島県都市局建築課担当官
- 内 容：・確認申請図書の作成について
・確認申請手続の流れと建築確認申請図書、申請様式の作成等について
- テキスト：建築確認申請マニュアル2010
（編集：新建築確認申請実務研究会、383ページ）
- 定 員：150名（先着順・定員になり次第締め切ります）
- 受講料：広島県建築士会会員 7,000円・一般 9,000円
（テキスト代・税込）
*会員とは、広島県建築士会の正会員及び準会員、本部賛助会員の場合は1社につき1人、2人目からは一般
- 申込方法：下記の銀行口座に入金の上、裏面の受講申込書に金融機関発行の払込金受領書のコピーを貼付して、FAXしてください
- 振込先：広島銀行 大手町支店 普通 3277763
（口座名） 社団法人広島県建築士会
口座番号をよくご確認下さい！！
*振込手数料等はご負担願います。
*納入された受講料の払戻しは致しません。
ただし、定員に達した後に入金された場合の受講料はお返しします。
*受講票は発行しません。直接、会場へお越し下さい。

申込・問合せ先：（社）広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-4-47 TEL：082-244-6830代 FAX：082-244-3840
<http://www.k-hiroshima.or.jp> e-mail:info@k-hiroshima.or.jp

(社) 広島県建築士会 行
FAX : 082-244-3840

▼2010建築確認申請手続等の解説 講習会 受講申込書

No. _____

ふりがな 氏 名		生年 月日		西 暦 19 年 月 日					
自 宅	住 所	〒 _____							
	TEL : () — FAX : () —								
勤 務 先	名 称								
	住 所	〒 _____							
	TEL : () — FAX : () —								
会員区別		会 員 () 支 部 ・ 本部賛助会員 ・ 一 般							
□CPD登録について 建築士会CPD制度、建築CPD情報提供制度、J I A等のCPDにご参加の方は、必ず下記にご記入下さい。未記入の場合は単位登録ができません。 ★建築士会CPD制度に参加の方はCPD登録番号を書いて下さい。 CPD登録番号 <u>340000</u> ★建築士会以外のCPD制度に参加の方は建築士の登録番号を書いて下さい。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>建築士 登録番号</td> <td>一級 号</td> <td>二級 (県) 号</td> <td>木造 (県) 号</td> </tr> </table> ※ご記入頂いた個人情報は、(社)広島県建築士会主催の説明会、講演会等の案内、資料送付の為に使用させていただきます。 個人情報については、(社)広島県建築士会が責任をもって管理致します。						建築士 登録番号	一級 号	二級 (県) 号	木造 (県) 号
建築士 登録番号	一級 号	二級 (県) 号	木造 (県) 号						
払込受領書 貼付欄									

中国 建築文化賞

第7回

後援

日本建築家協会中国支部
日本建築構造技術者協会中国支部
空気調和・衛生工学会 中国四国支部
建築士会（中国地方各県）
建築士事務所協会（中国地方各県）



選考委員（敬称略）

遠藤吉生（当会建築計画委員会委員）
大久保孝昭（当会事業委員会委員）
西名大作（当会環境工学委員会委員）
平野吉信（当会建築計画委員会委員）
松島日出雄（JSCA中国支部支部長）
山田 晴（JIA中国支部支部長）

その他

- ・過去に応募した建築作品は、原則として再応募できません。ただし、新たな内容が付加された場合は再応募できます。
- ・過去に日本建築学会賞（作品）を受賞、日本建築学会作品選集に掲載された作品は応募できません。
- ・提出された図書等については、広報等の後に返却します。
- ・応募者は必要に応じて、応募することについて、事前に設計者・施主等の関係者に同意を得て下さい。
- ・選考委員が直接関わった活動等は受賞の対象外とします。

日本建築学会中国支部では平成16年度から
「中国建築文化賞表彰制度」を創設しております。
関係各位からの積極的な応募を期待します。

■表彰目的

中国地方の建築文化の発展に顕著な貢献が認められる活動に対して表彰し、広く地域文化の発展と建築文化に対する意識の高揚を図ることを目的とします。

■応募資格

応募者は作品の設計者、施工者、施主又は関係者である、個人、団体、企業、地方公共団体等を含む広い分野を対象とし、中国地方に在住するもので、本会会員に限定しません。

■応募手続

- ・応募要領の請求 平成22年8月2日（月）～ 9月17日（金）
裏面「応募要領請求書」に記載の上、ご請求下さい。折返し、詳しい応募要領をFAXまたはメールでお送りします。
- ・提出期限 平成22年9月24日（金）午後5時まで必着
- ・応募費用 無料

■表彰対象

表彰対象は、中国地方で制作された建築作品のうち
完成後3年以上かつ8年未満（2002年4月～2007年3月の5年間に完成）のもので、次のいずれかに該当するものとします。

- ・意匠部門（作品）
周囲の景観に調和し、意匠性、独創性に優れている一般建築作品
- ・住宅部門（作品）
地域の特性を活かし、意匠性、独創性、居住性に優れている住宅
- ・構造部門（作品）
斬新で独創的な空間を創出するなど、技術的、構造的に優れている建築作品
- ・環境部門（作品）
環境への負荷の低減、自然との共生など地域環境の保全に優れている建築作品
- ・施工部門（作品）
特殊な工法を用いるなど、施工技術の向上に貢献し優れている建築作品
- ・業績部門
中国地方の建築文化の発展に貢献したと認められる活動や業績

○問合せ・資料請求

社団法人

日本建築学会
中国支部

★22年度中国建築文化賞 応募要領請求書

フリガナ 氏 名	
会 員 種 別 ○で囲んでください	日本建築学会 個人会員 (No.) 日本建築学会 法人賛助会員 一 般
送 付 先	名 称 (勤務先等) 住所：〒 TEL： FAX： e-mail： *FAXまたはメールでお送りしますので、必ずどちらかをご記入下さい。
応募分野別 (いずれか一つに○)	意匠 住宅 構造 環境 施工 業績
対象作品名	

* 参考：これまでの受賞作品

第6回 (H21年度) 該当なし

第5回 (H20年度)

- ・安田女子大学9号館 (デザイン部門・広島市安佐南区) 増田裕康 (大成建設)
- ・北広島町庁舎 (環境部門・広島県山県郡北広島町) 鉄升卓爾 (NSP設計)

第4回 (H19年度)

- ・廿日市市立平良小学校 (デザイン部門・廿日市市) 久米設計
- ・山口田辺製薬(株)厚生棟 (デザイン部門・小野田市) 柿本忠則 (竹中工務店広島支店)

第3回 (H18年度)

- ・帝釈峡まほろばの里整備事業博物施設 (時悠館) (デザイン部門・庄原市東城町) 谷口和郎 (フジ総合企画設計)
- ・廿日市市総合健康福祉センターあいプラザ (デザイン部門・廿日市市) (株)塩見
- ・鳥取県衛生環境研究所 (環境部門・鳥取県湯梨浜町) 久米・桑本賢一設計共同体

第2回 (H17年度)

- ・吉津の家 (デザイン部門・福山市) 藤本寿徳 (藤本寿徳建築設計事務所)
- ・林原類人猿研究センター (デザイン部門・玉野市) 寺谷啓史 (竹中工務店広島支店)

第1回 (H16年度)

- ・吉備の里山住宅 (デザイン部門・岡山市) 佐野宜夫 (佐野アトリ工)
- ・道の駅「仁保の郷」 (デザイン部門・山口市) 合志栄一 (山口市長)
- ・自然の泉福祉の理想郷般若の里親授婦命灯 (構造部門・宇部市) 畝 博志 (竹中工務店広島支店)

リフォーム事業推進のため、人材育成に関心をお持ちの事業者様、必見!

住宅リフォーム ステップアップセミナー

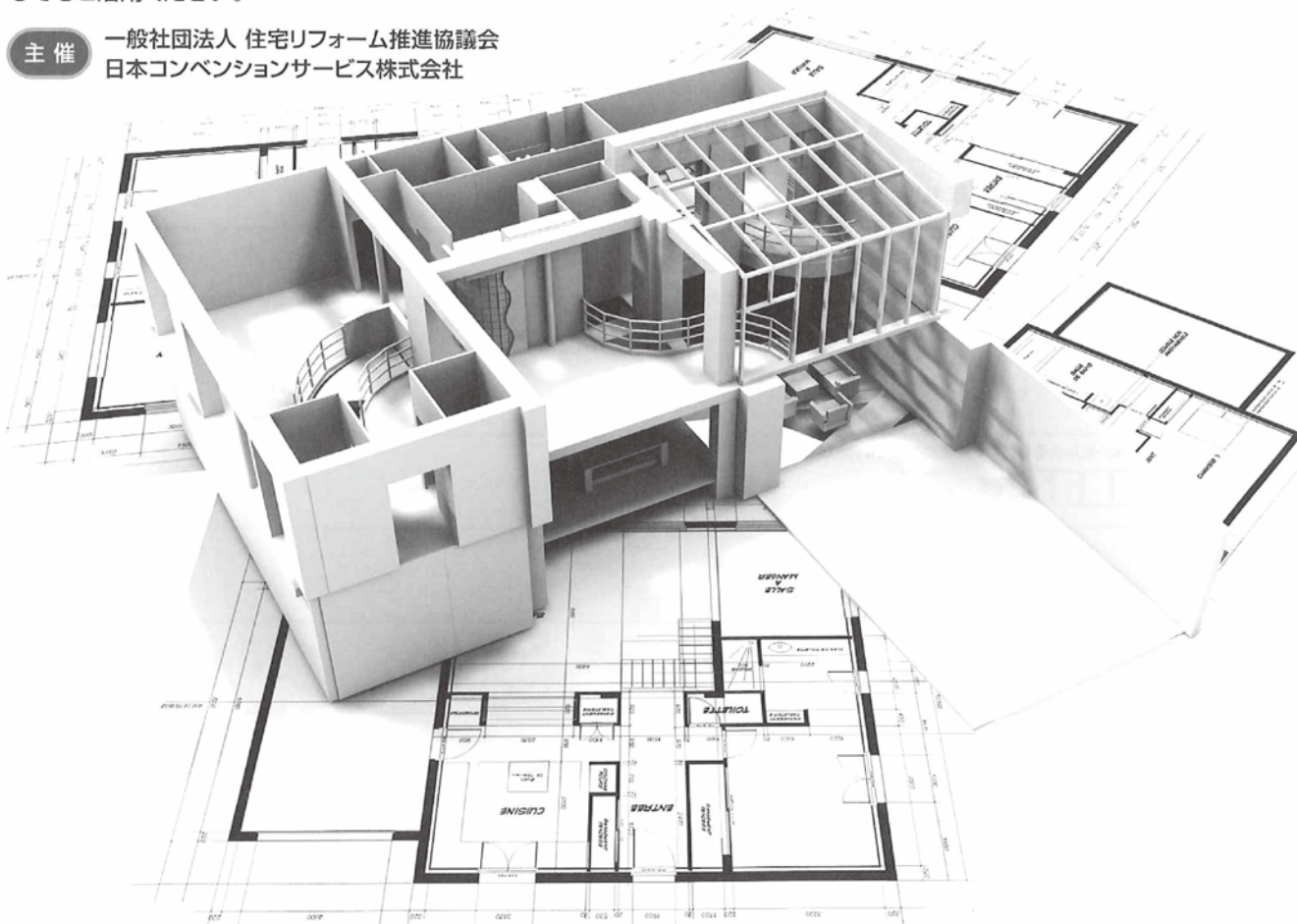
参加費
無料

少子高齢化、地球環境問題などが課題となっている今日、「つくっては壊す」フロー型社会から、「良いものを作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」ストック型社会となることが急務となっています。このため、住宅リフォームは、住宅の長期使用を実現するためにも、今後ますます重要になってきます。

本セミナーでは、住宅性能向上リフォームの進め方や税制・補助等に関する情報提供、住宅エコポイントの具体的な申請方法、省エネリフォームの技術に関するポイントをご紹介します。リフォーム事業を行っている事業者様の若手社員の人材育成講習会としてもご活用ください。

主催

一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
日本コンベンションサービス株式会社



開催日

開催地(会場)

プログラム(各講習会共通)

2010年10月1日(金)	広島：広島国際会議場	120人
2010年10月4日(月)	東京：日本教育会館	200人
2010年10月12日(火)	仙台：東京エレクトロンホール宮城	150人
2010年10月19日(火)	大阪：新梅田研修センター	150人

13:45	住宅性能向上リフォームのすすめとリフォーム支援制度	一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
16:30	住宅エコポイント(エコリフォーム)の具体的な申請方法と省エネリフォームのポイント	断熱建材協議会

受付は
13:00~

受付は先着順となります。定員になり次第、受付は終了させていただきます。受付状況につきましては、住宅リフォーム推進協議会ホームページ(<http://www.j-reform.com>)でご確認ください。

お問い合わせ先

日本コンベンションサービス株式会社 公共サービスグループ

Tel.03-3508-1228

※本セミナーは、国土交通省事業「平成22年度リフォーム・既存住宅流通の推進、長期優良住宅及び省CO2技術に関する普及・広報、技術基盤強化事業」と経済産業省が行う中小・小規模企業の「人材対策事業」である全国中小企業団体中央会委託事業「省エネ・バリアフリー改修工事の人材育成に関する研修事業」により実施するものです。

住宅リフォーム ステップアップ セミナー 参加申込書



- 本申込書に必要事項をご記入のうえ、下記のFAXへお申し込みください。
受付後、受講票をFAXいたします。

Fax: 03-5245-1554

※ お申し込みいただいたFAX内容についてのお問い合わせは、03-6458-8121(株式会社ワイズ=受付業務代行)までお願いいたします。

申込日	平成	年	月	日
ご希望の会場に丸印をつけてください(1カ所のみ)				
	広島会場 2010年10月 1 日(金) 広島国際会議場			
	東京会場 2010年10月 4 日(月) 日本教育会館			
	仙台会場 2010年10月12日(火) 東京エレクトロンホール宮城			
	大阪会場 2010年10月19日(火) 新梅田研修センター			
フリガナ				加盟団体
貴社名				
貴社所在地(マンション・ビル名等も含めて正確にご記入ください)				
〒				
ご連絡先	TEL		FAX	
	Eメールアドレス		@	
ご参加者	1	フリガナ	3	フリガナ
		お名前		お名前
	2	フリガナ	4	フリガナ
		お名前		お名前

※ 受付は、先着順となります。定員になり次第、受付は終了させていただきます。

個人情報の取扱いについて ご記入いただいた、お客様のお名前・ご住所・電話番号・メールアドレスなどの個人情報は、本セミナーのご案内以外の目的には使用いたしません。

講演会 ロングライフビルの秘訣

(関西・広島・札幌・東京会場のご案内)

福岡でも開催予定です。詳細が決まり次第順次ご案内します

人生80年といわれる我が国において、多くのビルがその半分の40年程度で壊されていると言われています。先人の英知や努力、貴重な資源・エネルギーを使って造られ、地域の人々の愛着や誇りの対象となっているビルをより長く大切に使うことは、資源の有効利用や廃棄物削減といった環境問題だけでなく、街並みや景観、そして地域の文化を守っていくためにも大変重要です。

公益社団法人 ロングライフビル推進協会(BELCA)(旧 社団法人 建築・設備維持保全推進協会)は、ビルのロングライフ化を目指して、さまざまな調査研究、「建築仕上診断技術者」、「建築設備診断技術者」および「建築・設備総合管理技術者」などの人材育成、優良建築物の表彰制度「BELCA賞」の運営などを通して、ビルをロングライフ化するための活動を続けています。

このたび、BELCAでは、ロングライフを誇るビルのオーナー等から、その秘訣やご苦労話をうかがうとともに、長年のBELCA賞の選考から得られたロングライフの秘訣をご紹介する講演会を開催いたします。ロングライフを実践したビルの経緯は、ビルオーナー、設計者、施工者、メンテナンスなどビルに関係する多くの方々にとって示唆に富むものであり、業務の参考になるものと思われます。

この講演会を通じて、ビルのロングライフ化に必要な情報を幅広く提供させていただき、ビルのロングライフ化を推進させていただきますので、どうかご参加ください。

○主催:公益社団法人 ロングライフビル推進協会(BELCA)

○後援(予定): (社) 建築業協会、(財) 建築保全センター、(財) 日本建築防災協会、(財) 日本建築センター、(社) 日本建築学会、(社) 全国ビルメンテナンス協会、(社) 日本ビルディング協会連合会、(社) 日本ファシリティマネジメント推進協会、(社) 公共建築協会、(財) 日本ビルディング経営センター、(財) 日本建築設備・昇降機センター、(財) 東京都防災・建築まちづくりセンター、日本建築士学会、(財) 大阪建築防災センター、(社) 日本建築士会連合会、(社) 日本建築士事務所協会連合会、(社) 日本空間衛生工業協会、(社) 日本電設工業協会、(社) 空調調和・衛生工学会、(社) 建築設備技術者協会、(社) 建築設備総合協会、(社) 東京都設備設計事務所協会、(社) 日本設備設計事務所協会、(社) 東京ビルディング協会、(社) 東京都建築士事務所協会、(社) 東京建築士会、(社) 東京建設業協会、(社) 東京ビルメンテナンス協会、(社) 北海道ビルディング協会、(社) 北海道建築士事務所協会、(社) 北海道建築士会、(社) 北海道建設業協会、(社) 北海道ファシリティマネジメント協会、(社) 北海道ビルメンテナンス協会、(社) 大阪ビルディング協会、(社) 大阪府建築士事務所協会、(社) 大阪府建築士会、(社) 大阪建設業協会、(社) 大阪ビルメンテナンス協会、中国ビルディング協会、(社) 広島県建築士事務所協会、(社) 広島県建築士会、(社) 広島県建設工業協会、(社) 広島ビルメンテナンス協会(順不同)

○入場料:無料

○申し込み方法(裏面の申込書に必要事項を記入の上、BELCA事務局あてFAXにてお申し込みください)

BELCAのホームページ(<http://www.belca.or.jp/>)からもお申し込みいただけます。

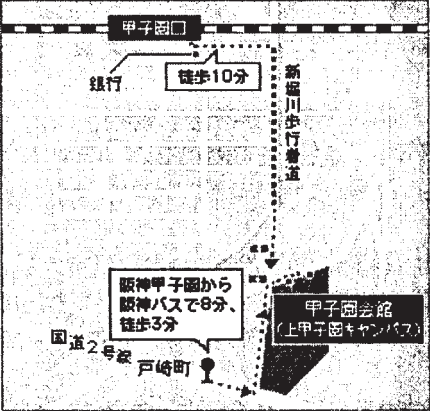
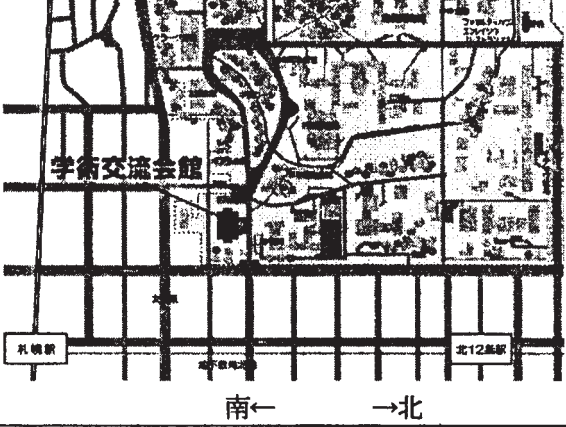
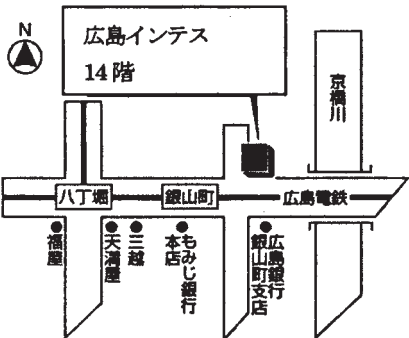
各会場とも先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

○講演内容等(演題・講師は都合により変更されることがあります)(順不同・敬称略)

開催地・月日	会場・定員 (地図は次頁)	講演1 (45分間) 講師はBELCA賞選考委員	講演2 (45分間)	講演3 (45分間) 会場によっては現地建物見学
関 西 9月16日(木) 14時~18時	武庫川女子大学 甲子園会館(旧 甲子園ホテル) 西ホール (150名)	「BELCA賞に見るロングライフの秘訣」 三井所 清典 (芝浦工業大学名誉教授)	日本生命保険相互会社本店 日本生命保険相互会社 不動産部建築監理課専門部長 高原 浩輔	武庫川女子大学の建築群 武庫川女子大学 建築学科長・教授 岡崎 甚幸 講演後・旧甲子園ホテル見学
札 幌 9月21日(火) 14時~17時	北海道大学 学術交流会館 第1会議室 (100名)	「BELCA賞に見るロングライフの秘訣」 鎌田 元康 (東京大学名誉教授)	北海道のロングライフビル 北海道大学大学院 工学研究院 教授 角 幸博	北海道大学 農学部本館 ㈱三菱地所設計 札幌支店長 五十嵐 陽一
広 島 10月20日(水) 14時~17時	広島インテス 14階貸会議室 (100名)	「BELCA賞に見るロングライフの秘訣」 内田 祥哉 (東京大学名誉教授)	伊予銀行本店 ㈱伊予銀行 総務部ご担当	世界平和記念聖堂 カトリック広島司教区 司祭 原田 豊己

裏面に東京会場(10月27日(水))のご案内があります。福岡でも12月に開催予定です。

詳細が決まり次第、BELCAのホームページ<http://www.belca.or.jp/>に掲示しますので、ご確認ください。

東京 10月27日(水) 14時～17時	東京証券会館 ホール (300名)	「BELCA 賞に見るロングライフの秘訣」 内田 祥哉 (東京大学名誉教授)	パレス・サイド・ビルディング (毎日ビルディング) 営業部長 宗岡 秀樹	神奈川県立青少年センター 神奈川県総務局施設財産部 財産経営課施設グループ グループリーダー 守屋 輝彦
福岡	12月に開催予定 天神ビル、北九州市門司地区のロングライフな建築などについて講演予定			
関西会場 9月16日(木) 14時～18時 武庫川女子大学 甲子園会館 兵庫県西宮市戸崎町 1-13			札幌会場 9月21日(火) 14時～17時 北海道大学 学術交流会館 (北海道大学構内)	
				
広島会場 10月20日(水) 14時～17時 広島インテス 14階貸会議室			東京会場 10月27日(水) 14時～17時 東京証券会館 ホール 中央区日本橋茅場町1丁目5-8	
				
福岡会場未定				

講演会「ロングライフビルの秘訣」参加申込書(先着順)

返信先 FAX : 03-5408-9840 切り取らずそのまま FAX して下さい。
原則として電子メールで受講番号をご返信します。電子メールが使用できない場合には FAX にて返信いたします。
インターネットでも受け付けております。(http://www.belca.or.jp/)

希望会場 (希望地に○)	・関西 ・札幌 ・広島 ・東京 ・福岡			
お 名 前				
会社・団体名				
所属・役職名				
会社ご住所	〒			
ご 連 絡 先	TEL :	FAX :		
電子メール				
本講演会を知ったきっかけ 該当するものに○	・BELCA からの案内 ・関係団体からの案内 ・雑誌 (誌名:)	・BELCA の講習会 ・新聞 (新聞名:) ・その他 ()	・展示会	・BELCA のホームページ

※ご記入頂いた個人情報、本講習会の案内等に使用するものであり、ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。

2010 年度日本建築学会支部共通事業 「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」改定講習会

＜主 催＞ 日本建築学会

＜後援予定＞ 建築業協会、全国建設業協会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、開催地建築士会、日本建築士事務所協会連合会、開催地建築士事務所協会、ロングライフビル推進協会、日本コンクリート工学協会、土木学会、セメント協会、全国生コンクリート工業組合連合会、日本鉄鋼連盟、全国鉄筋工事業協会、鉄鋼スラグ協会、日本フライアッシュ協会、日本鉄筋継手協会、コンクリート用化学混和剤協会、人工軽量骨材協会、仮設工業会、全国コンクリート圧送事業団体連合会、日本建築仕上材工業会、プレハブ建築協会、日本建築仕上学会、日本建築センター、公共建築協会、日本材料学会、日本建築防災協会、都市再生機構、プレストレストコンクリート技術協会

＜主 旨＞

鉄筋コンクリート造配筋指針は、1979 年に初版が刊行されて以来、RC 構造の鉄筋の収まりの検討、配筋関連の設計図および配筋施工図の作成、ならびに鉄筋工事に多くの有用な情報を提供してきました。前回の改訂は 2003 年で、1999 年に改定された鉄筋コンクリート構造計算規準（RC 規準）に基づき鉄筋の定着長さ、継手長さに関して改定を行いました。その後、2009 年に RC 規準が改定され、「付着、定着」に関して大きく変更されました。今般、改定された RC 規準に基づき鉄筋の「定着長さ」を全面的に改め、それにともない、各部配筋も大幅な変更となる改定を行いました。また、2009 年に改定された建築工事標準仕様書 JASS5 鉄筋コンクリート工事等の関連する基準との整合を図りました。主な改定・変更点は次のとおりです。

- ・使用できる鉄筋の種類適用範囲を SD490 まで広げました。
 - ・鉄筋の折曲げ形状・寸法、直線定着・フック付き定着長さ、直線重ね継手・フック付重ね継手の長さについて見直しを行いました。
 - ・大梁主筋を柱内に折曲げ定着する場合や小梁・スラブを梁内へ折曲げ定着する場合に全長との組合せによって投影定着長さを緩和しました。
 - ・技術評価を受けた機械式定着工法が増え利用頻度も高まっているため、機械式定着工法の納まりに関する要点を付録に掲載しました。
- 鉄筋コンクリート造建築物に関わる技術者各位におかれましては、ふるってご参加ください。

1.開催地・期日・会場および参加申込先

■九州支部は移転のため9月18日以降の申込みは〒812-0024福岡市博多区網場町1-17福岡パーキングビル8階にお申し込みください。

開催地	開催日	定員	会 場	申 込 先	参加費振込方法・振込先
東 京	2010 年 11 月 4 日（木）	600	砂防会館別館 （東京都千代田区平河町 2-7-5）	日本建築学会関東支部 RC 配筋係 〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 TEL 03-3456-2050	*銀行振込のみ ・三菱東京 UFJ 銀行京橋支店 普通預金口座 1719754 社団法人日本建築学会関東支部
名古屋	11 月 9 日（火）	180	昭和ビル 9F ホール （名古屋市中区栄 4-3-26）	日本建築学会東海支部 RC 配筋係 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル 5F TEL 052-243-6244	*銀行振込のみ ・三菱東京 UFJ 銀行栄町支店 普通預金口座 0301491 社団法人日本建築学会東海支部
大 阪	11 月 10 日（水）	300	大阪科学技術センター8 階 大ホール （大阪市西区靱本町 1-8-4）	日本建築学会近畿支部 RC 配筋係 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 TEL 06-6443-0538	*銀行振込のみ ・三井住友銀行大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行 418 店 同行からの振込 14100-90203811 他行からの振込（普）418-9020381 社団法人 日本建築学会近畿支部
仙 台	11 月 11 日（木）	100	ハーネル仙台 （仙台市青葉区本町 2-12-7）	日本建築学会東北支部 RC 配筋係 〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-5-15 日本生命仙台勾当台南ビル 4F TEL 022-265-3404	*銀行振込のみ ・七十七銀行仙台市役所支店 普通預金口座 9060588 社団法人日本建築学会東北支部
広 島	11 月 17 日（水）	120	広島工業大学広島校舎 201 号室 （広島市中区中島町 5-7）	日本建築学会中国支部 RC 配筋係 〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F TEL 082-243-6605	*銀行振込のみ ・広島銀行広島市役所支店 普通預金口座 1037026 社団法人日本建築学会中国支部
福 岡	11 月 19 日（金）	130	福岡建設会館 7 階会議室（福岡市博多区博多駅東 3-14-18）	日本建築学会九州支部 RC 配筋係 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-14-18 福岡建設会館 6 階 【9/18 以降の郵送先】 〒812-0024 福岡市博多区網場町 1-17 福岡パーキングビル 8 階 TEL 092-418-1611	*銀行振込のみ ・福岡銀行博多駅前支店 普通預金口座 2250807 社団法人日本建築学会九州支部
札 幌	11 月 25 日（木）	100	ホテルノースシティ （札幌市中央区南 9 条西 1 丁目）	日本建築学会北海道支部 RC 配筋係 〒060-0004 札幌市中央区北 4 条 西 3 丁目 1 北海道建設会館 6 階 TEL 011-219-0702	*銀行振込のみ ・北洋銀行北七条支店 普通預金口座 0087146 社団法人日本建築学会北海道支部

2.参加費（テキスト代含む）

(1) 日本建築学会会員 10,000 円 (2) CPD 登録メンバー 11,000 円 (3) 後援団体会員 12,000 円 (4) 会員外 (1,2,3 以外) 15,000 円

*登録メンバー：会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方

（詳細は日本建築学会ホームページ <http://www.aij.or.jp/jpn/cpd/> を参照のこと）

3.テキスト

「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」（改定版） B5 判 約 400 頁

4.プログラム

時 間	13:00 ～ 13:10	13:10 ～ 14:10	14:10 ～ 15:10	15:20 ～ 17:00
開催地	開会挨拶	1 章～5 章	6 章～8 章	9 章・標準配筋図
東 京	各 支 部 役 員	大野義照 (大阪大学)	宮下 茂 (清水建設)	小野里憲一 (工学院大学)
名古屋		渡邊 諭 (大成建設)	宮下 茂 (前掲)	小野里憲一 (前掲)
大 阪		大野義照 (前掲)	秋重博之 (都市再生機構)	益尾 深 (日本建築総合試験所)
仙 台		安岡千尋 (竹中工務店)	原 健二 (鹿島建設)	増田安彦 (大林組)
広 島		渡邊 諭 (前掲)	原 健二 (前掲)	増田安彦 (前掲)
福 岡		大野義照 (前掲)	秋重博之 (前掲)	益尾 深 (前掲)
札 幌		安岡千尋 (前掲)	林 博之 (日建設計)	小野里憲一 (前掲)

*講師およびプログラムは都合により変更となる場合がございます

5.申込み方法：ご参加される開催地指定の銀行振込のうえ、必要事項を明記した参加申込書を支払方法（以下参照）によりご郵送ください。なお、電話・ファックスでの申込みは受け付けておりません必ず郵送でお申し込みください。

講習会 参加申込書			
講習会名・会場	鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説改定講習会 (会場)		
氏名 (フリガナ)			日本建築学会 会員番号
会員区分	☐ 建築学会会員 (個人 法人・賛助 *1) ☐ 登録メンバー ☐ 後援団体会員 (団体名) ☐ 会員外		
勤務先名			所属部署
所在地	〒		
	電話	FAX	E-mail
参加費	円 (支払い方法は会場によって異なりますのでご注意ください)		
支払方法*2	☒ 銀行振込：指定口座に入金のうえ、申込書(振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。		
振込依頼銀行 (振込明細書 コピー貼付も 可)	銀行名・支店名	銀行	支店
	ご依頼人(社)名		
	振込日	年 月 日	
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は通信欄へ内訳をご記入ください)	
関連催し物のご案内	☐ 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 ☐ (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。ご希望されない方は、上の口にレをご記入ください)		

*1 法人会員・賛助会員は1口につき1名を会員扱いとします

*2 参加費の払い戻しはいたしません。振込手数料等は申込者にてご負担ください。

【通信欄】



第63回

日本ドアーチェック製造(株)広島営業所

奥 山 光

もう20年近く前の話しになるのですが、私がまだ学生だったころに友人主催の飲み会で、私の人生を決定づける運命的な出会いがありました。

ちょうど今時期の夏の暑い日、友人に、居酒屋で男5人女5人の飲み会があるから参加しないかと誘われました。

私は人見知りをする性格なので、行きたくないと断りました。しかも知らない女性が5人もいたらなおさらです。しかしながら、どうしても人が足りないとの事で、しぶしぶ行くことにしました。

飲み会では私の性格もあり、どうもうまく会話が出来ませんでした。私は席の片隅でみんながワイワイしているのを尻目にポツンと一人で、早く時間が過ぎないかと思いながら、チビチビお酒を飲んでいました。そうしていると、おとなしく、特に目立ってもいなかった女性が退屈そうにしている私をみて話しかけてきました。最初は照れながら会話をしていましたが、お酒の力のおかげで、多少なりとも会話も弾んできました。

しかしながら、時間制の飲み会の為、2時間ばかりで強制的に終了されてしまいました。もう少しこの女性と話をしたかったと悔やんでいたのですが、帰りの交通手段でバスがないからタクシーで帰ると女性が言ったので、ほろ酔い気分の私は、とっさに送ってあげると言いました。二人がタクシーの後部座席で座っていると隣に座っていた女性の顔色がみるみるうちに青白くなり、「とめて〜！」と突然叫びました。彼女は勢いよく車のドアを開けて、飛び降り、うずくまってしまいました。私はその姿を見ていとおしく思い、ついつい介抱しました。

そのことがきっかけでその女性は現在、私の妻となっています。私は嫌々ながら参加したお酒の席のおかげで人生の伴侶を得ることが出来ました。

今後ともお酒の席がきっかけで色々な出会いが有ることを望みます。

次は、大光電機(株)の松永高雄様にお願いします。





第4回

福原英樹



【愛車】

私のお気に入りとは、「バイク」です。「バイクに乗っている時」、「バイクを眺めている時」に至福の時を感じております。

とは言え、私、現在42歳ですが、決してベテランライダーではありません。普通自動二輪免許の取得は昨年7月、まだバイクに乗り出して1年超のヒヨッコライダーです。

しかもこの年までバイクには全く興味がありませんでした。そんな私のオヤジデビューに周囲の人々は、「なぜ?」、「疲れか?」、「ストレスで『風』になりたくなったのか?」等々疑問符だらけのようですが、正直私自身も不思議です。無趣味な男が何かへ逃げたかったのでしょうか、どこで、どうスイッチが入ってしまったのでしょうか。ともあれ、バイクに乗りたい気持ちの急激な高まりと同時に、自動車学校の格安キャンペーンを見つけた私は、迷うことなく入校を申込み、免許取得後即中古車を購入、現在に至っている次第です。

そして今では季節、天候を問わず、通勤、一人きりのツーリング、近所のコンビニへタバコを買いに行く道中でさえバイクに乗っていれば幸せを感じ、乗らずともただ眺めているだけでもハッピー。バイクと携わってさえいれば、悩みもストレスもどこかへ吹き飛んでしまい、元気になれる、まさに「私のお気に入り」となっています。

これからも愛車に乗り、史跡巡りや思い出の場所の再訪、また妻とタンデム（二人乗り）で三谷さんおすすめのスイーツ店巡り（第3回「私のお気に入り」ご参照）などしてみたいと考えております。もちろん安全運転で。

また、初心者なのに協会の先輩ライダーの皆様からバイクライフについてアドバイスを頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



【周防大島にて】



【江の川カヌー公園さくぎにて】

傷んだコンクリートをリフレッシュ
すぐれた技術・抜群の実績

リフリート工法



建物の調査と改修工事のご相談は

☐ リフリート工業会 ☐

中国支部事務局 (082) 261-7191
(太平洋マテリアル(株) 中国支店内)

<http://www.refrete.com>

アマノ企業(株) ☎ 084-933-4704

柏原塗研工業(株) ☎ 082-294-9330

(株) カネキ ☎ 082-277-2371

(株) コンステック広島支店 ☎ 082-511-8633

三共化学工業(株) ☎ 082-295-8600

(株) サンゼオン ☎ 082-291-1631

(株) キタオカ ☎ 0823-22-4121

(株) 鈴木塗装工務店 ☎ 082-263-7583

東興建設(株) 広島支店 ☎ 082-292-8110

(株) 長崎塗装店 ☎ 082-247-9365

宮本塗装工業(株) ☎ 082-238-3060

(株) 愛晃 ☎ 082-262-3110

1. 代表者の変更

(正会員)

○日立コンシューマ・マーケティング㈱

新：代表取締役 中村 晃一郎

旧：代表取締役 山本 和明

○㈱日総建

新：代表取締役 大貫 東彦

旧：代表取締役 蜂須賀 達志

1. 所在地の変更

(正会員)

○㈱アートライフ設計コンサルタント

新：〒730-0013 広島市中区八丁堀4-15-8F

旧：〒730-0013 広島市中区八丁堀4-15-6F

1. 新規入会員

○賛助会員

会社名・代表者	所在地	TEL・FAX	営業種目
(株)中岡総合電設 代表取締役：中岡 良次 紹介者：(株)ディアプラン 代表取締役：新宅 盛登	〒731-0611 安芸高田市美土里町横田 13-3	(0826) 59-0223	・電気設備工事 ・管工事
		(0826) 59-0310	・情報通信工事 ・水道施設工事 ・消防施設工事



SINWA 新和印刷有限会社

〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号

TEL(082)232-7773 FAX(082)232-7774

Eメールアドレス：shinwa-print@m7.gyao.ne.jp

編 集 後 記

今年の広島は夏は暑かった。

とはいえ全国的に猛暑だったわけですし、私も去年12月からこちらに赴任したので実際広島は夏が通常という暑さなのかはわからないのですが、こちらに来て気がついたのはとにかくセミの鳴き声が街中にもかかわらず、すごいということでした。

広島は中心部でもまとまった緑があり、セミにとっては過ごしやすいということでしょうか。川辺にはカニもいますし、そういった生き物の営みを身近に感じられる都市のすばらしさを実感しました。カニやセミと一緒に暮らせる街というのはなにものにも替え難いものではないかと思います。

大 原 信 成



社団法人 広島県建築士事務所協会 編集委員会

担当副会長	大原 信成	委 員	三好 明彦
担当理事	早川 雅之		飯田三樹博
委 員 長	南 紀夫		八木 義郎(賛助会員)
副委員長	福原 英樹		山下 智彦(賛助会員)
委 員	戸梶 好喜		やなぎ 栞 謙二(事務局)
	三谷 光司		大木 一郎(事務局)

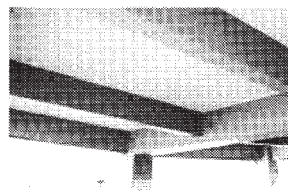
発行所 社団法人 広島県建築士事務所協会
〒730-0013 広島市中区八丁堀5番23号
TEL (082) 221-0600
FAX (082) 221-8400
ホームページアドレス <http://www.h-aaa.jp/>
Eメール info@h-aaa.jp

印刷所 新和印刷株式会社
〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号
TEL (082) 232-7773
FAX (082) 232-7774

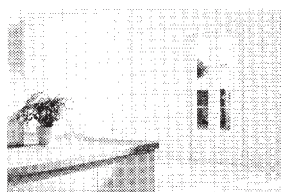
エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します



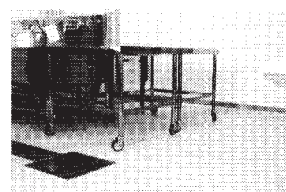
耐火塗料
SKタイカコート



不燃断熱材
セラミライトエコG



内装用汚染防止エマルジョン塗料
セラミフレッシュIN



水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材
SKスペシャルフロアー



建築仕上材の総合メーカー

エスケー化研株式会社

エスケー化研ホームページ

www.sk-kaken.co.jp

TEL: 082-278-4951 FAX: 082-278-7815

広島支店: 広島市西区商工センター8-4-45

システムを売る建材の専門商社

建設資材の総合販売及施工



株式会社アサヒ

広島支店

広島県安芸郡坂町北新地4丁目2番30号

東部流通団地

TEL(082)885-3411 Fax(082)885-3400

本社/尾道支店/尾道・福山

営業所/松山・三原・岡山・山陰・備北

山口・鳥取・東京

杭地業: PHCパイル(萩森興産・日本ヒューム・西日本日コン)・摩擦杭HC-TOPパイル
大臣認定工法(FI・ニーディング・RODEX・STJ・TAIP・EAZET・GMTOP)

場所打杭(アースドリル掘削・ベント・全旋回・深礎杭・BH)他・ダウンザー工法

地盤改良: 宇部(ユースタビラー)・テノコラム工法他

外壁工事: 旭化成(ヘーベル・グランデ・ジーファス・ヘーベルライト・ノザワ(アスロック))

昭和電工(ラムダ)・各種サイディング・モダンアートストーン

住設工事: 松下電工(ユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台)・オーチス(ホームエレベーター)
イナックス・サンウェーブ・クリナップ・タカラ

内装工事: 木工事・木製建具・家具・フローリング・二重床(OAフロア・鋼製床・フリーフロアー)

耐火遮音間仕切(SLP)・可動間仕切(スライディングウォール)

その他工事: 大塚オーミ(美術陶板)・柱脚固定(ベースバック)・耐火被覆(RW吹付・タイカライト)

外構工事: フェンス・ガードレール・エクステリア・シェルター・インターロッキング・物置

無光触媒は暗所(夜間)でも空気を浄化します

大阪市共同特許品「オキシアップ」で清潔な住環境と付加価値UPを!
(特許番号3829640)

- 1回の施工で長年に渡り効果が持続! 5年間の品質保証
 - シックハウス(スクール)対策
 - 有害な化学物質VCO・ホルムアルデヒドも吸着分解
 - 昼夜を問わず消臭・抗菌・防カビ効果
 - 静電気防止効果で汚れを寄せ付けません
 - 安心の低価格! ランニングコスト0円
- ホームページ <http://oxy-up.com/akitekuno>

オキシ(株)代理店

株式会社 安芸テクノサービス

オキシ広島中央店

〒739-1107 広島県高田郡甲田町稼地 798

TEL 0826-45-4592 FAX 0826-45-4590

「建築の安全・快適な環境・地域文化の未来を見つめる」

営業種目

- * 宅地建物取引業 広島県知事免許(1)第9726号
- * 建築物(診断・維持管理・増改修等)
- * 非破壊検査(浸透・磁粉・超音波探傷等)
- * 建築設備(設計・施工・新設&改修等)
- 広島市・東広島市・呉市・江田島市指定店
- * インターネットプロバイダー(couken.net)
- * 建設業 広島県知事許可(般-15)第32035号
- 鋼構造物・管・水道施設・土木・舗装・塗装・造園工事
- * 特定労働者派遣事業 厚生労働省 届出 特34-300061号



豊栄興産

代表者 吉澤 秀雄



超音波探傷検査状況

〒730-0051 広島市中区大手町四丁目2-27-604

TEL・FAX 082-249-7519

E-mail: h_yosizawa@jp.bigplanet.com

携帯 090-4655-6941

会報誌への広告掲載を募集しています

会員：(社)広島県建築士事務所協会の正会員及び賛助会員

☐ 広告料(消費税は除きます。)

サイズ	1/4			1/2		1ページ	
申込者		会 員	会員外	会 員	会員外	会 員	会員外
白 黒	6回	18,000	30,000	6,000	10,000	12,000	20,000
	12回	36,000	60,000				
カラー	6回	30,000	45,000	10,000	15,000	20,000	30,000
	12回	60,000	90,000				
大きさ	A4サイズの約1/4			A4サイズの約1/2		A4サイズ(縦)に入るもの	
	約60mm×約165mm			約120mm×約165mm		約250mm×約165mm	
備 考	年6回又は12回継続契約			1回あたり		1回あたり	

- 【おねがい】
1. 申込書は、希望掲載月の前の月の10日までにご提出ください。
 2. 原稿は、申込者が作成してください。
 3. 原稿は、希望掲載月の前の月の25日までにご提出ください。

広告申込書

お申込者(社名)				申 込 日	平成	年	月	日						
ご 住 所														
担当者ご氏名														
T E L				F A X										
e-mail														
広告の名称(表題)														
広告サイズ	1/4	1/2	全ページ											
カ ラ ー	白 黒	カラー												
希望掲載月	6 回	12 回	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	※1/4サイズは、年6回か12回の継続契約となります													
広告料金額														

※ 広告の希望欄に○印を付けてください。

【お問合先・お申込先】 (社)広島県建築士事務所協会 〒730-0013 広島市中区八丁堀5-23オガワビル2階

電話 082-221-0600 FAX 082-221-8400 Eメール info@h-aaa.jp

全国

平成21年度 1級建築士設計製図試験

V2
達成

合格者
占有率

No.1

設計製図試験合格者 当学院平成21年度
全国5,164名中 受講生 2,767名

53.6%

他講習
料用者
+
独学者

当学院
受講生

2年連続で全国の合格者の半数以上が
当学院の受講生でした。
(平成20年/平成21年)

平成21年12月17日現在

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受講生、教材購入者、無料の役務提供者は一切含まれておりません。※都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表による。

確かな実績に基づく指導ノウハウで
合格に導きます



○無料体験入学受付中○
詳しくは下記最寄校までお気軽にお問合せください。

開講
講座

1級・2級建築士

宅地建物取引主任者

1級・2級建築施工管理技士

インテリアコーディネーター

構造計算コース(実務講座)

全国に広がる合格ネットワーク 全国62拠点

受験対策書籍出版——お求めは全国有名書店および当学院ホームページにて

盛り沢山のプレゼントとガイダンスで
皆様の受験を無料でサポート!

2010 受験生 無料
応援キャンペーン

当学院ホームページ&モバイルサイト限定



最新情報満載

パソコンで
www.shikaku.co.jp

総合資格

検索

ケータイで
http://gakuin.jp/

QRコードからも簡単アクセス!



広島県建築士事務所協会提携 会員特別割引有り
提携会員事務所の方はお気軽にお問合せください。

すべては「合格」のために



総合資格学院

広島校



広島校

広島市中区中町 7-35 和光中町ビル 4F

TEL.082-542-3811

福山校

福山市西町 1-1-1 福山ロッツ B2

TEL.084-991-3811

福山校



無料 法人向資格取得支援サービス実施中

